令和８年度
気仙沼市立唐桑中学校

羅針は光れり

校長室だより　No.３
令和８年１０月９日（金）発行

心から人間と社会を愛し、創造力に富み、実践力のある生徒の育成をはかる

１学期もご協力をいただきありがとうございました

本日、101日間の１学期が終了しました。保護者の皆様には、様々な面で多大なるご協力やご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度も、全力で挑戦し続ける子供たちを育てたいと、教職員一丸となって指導してまいりました。子供たちは、何事にも全力で取り組み、大きく成長しました。もちろんうまくいかないことや結果に結びつかないこともありますが、そのようなことも含め、努力することが子供たちを成長させています。本日、お子さんへ「通信表」を渡しながら、１学期の頑張りを褒めました。ぜひ持ち帰った「通信表」をお子さんと一緒にご覧いただき、２学期の更なる頑張りにつなげていただきたいと思います。

３日間の秋休み後、13日（火）から２学期が始まり、24日(土)には運動会を開催します。生徒たちは、唐桑中学校最後の運動会という思いで、主体的に準備を進めておりますので、どうぞ、ご家族そろってご来校いただき、ごゆっくりご観覧ください。

本校閉校まで、あと５か月余りとなりました。これからも誇り高き「唐中生」を育ててまいりますので、引き続き、よろしくお願いいたします。



秋休みにご家庭で話し合っていただきたいこと

過日、気仙沼市教育委員会より「令和８年度全国学力・学習状況調査　結果のお知らせ」を配布しました。その中で、「意識調査に関する調査結果」において、「スマホ等でSNS、動画視聴の時間（学習を除く）が３時間以上」と回答した割合が57.4％であり、令和４年度の 26.3％から２倍以上増加しています。一方で、「平日の学習時間中学生２時間以上」の割合は、10.7％となっており、スマホ（メディア）の長時間利用が本来の学習時間を圧迫していると考えられます。また、睡眠不足やネットトラブル等、心身に与える影響も大きく、子ども自身でメディアをコントロールできなくなることもあります。さらに、その長時間利用が、学習意欲の低下、学力低下につながっていると考えられます。

また、本日配布した本校の「令和８年度全国学力・学習状況調査の結果等について（お知らせ)」においても、家庭学習が１時間未満（全くしないを含む）の回答が、75％であり、家庭学習時間の不足が学力にも影響を及ぼしていると考えられます。

秋休みには、メディアの使用時間や家庭での学習時間、睡眠時間等について、しっかりと話し合っていただきたいと思います。家庭での約束事を決め、２学期、お子さんが自分で生活の管理ができるよう日々のお声がけをお願いいたします。

また､家庭での学習についてですが､学習用タブレットに入っているＡＩドリルは、一人一人の習熟度に合わせて最適な問題を出題し、じっくりと思考することで学力を伸ばす道具です。ＡＩドリルの問題を数多く解くことにより、テストの正答率が向上するというデータもあります。家庭での学習において、積極的に活用させていただきたいと思いますので、ＡＩドリル活用のお声がけも重ねてお願いいたします。

公衆電話の撤去について（お知らせ）





本校職員玄関前に設置している公衆電話は、閉校に伴い、10月30日をもって撤去します。

下校時刻等については、予め学校だよりやホームページなどでご確認ください。